

FA検査装置の開発から販売まで 確かな技術で生産設備を支える

生産設備のFA検査装置の製造・販売を手がけ、画像処理システムや検査機の開発が強みである相光電子株式会社。ソフトウェア開発から電子回路設計、メカニズム設計まで一貫した技術力を持ち、現場に即した製品開発を行う。

大手企業向けカスタム製品の実績を生かし、近年は中小企業向けネジ数チェッカーやハーネスカラーチェッカーなど独自製品も展開。全国に取引エリアを拡大し、家電、自動車部品から食品まで幅広い製造業の生産性向上に貢献している。

住 所 | 〒570-0043 大阪府守口市南寺方東通5-22-10
TEL | 06-6996-3626 FAX | 06-6996-3687
創 業 | 昭和48年10月 設 立 | 昭和51年10月
資本金 | 5,000万円 従業員 | 7名
H P | <https://sokoelec.co.jp/>

■主な事業内容

生産ラインにおける検査装置およびFA設備の製造販売、電子・機械製品の輸入販売、ソフトウェア・電子機器、メカトロ等の受託開発

■主な取引先（納品先）

家電、光学機器、電池、食品、FA設備関連メーカーなど



WEBサイト



相光電子株式会社



代表取締役

金丸 聖さん

「一品一様」の製品づくりで、 守口から全国、そして世界へ

企業の存在意義は、「必要とされること」です。この信念のもと、製造業を下支える検査機メーカーとして歩み続けてまいりました。

「一品一様」の製品で、お客様の課題を解決するのが私たちの喜びであり誇り。待ちの姿勢ではなく、自ら動いて企業との信頼関係を築き、足元を固めながら協業の輪を広げていきたいと考えています。

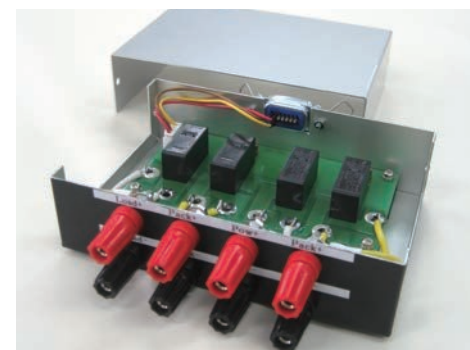
若い世代には、この環境を生かして夢の実現に挑戦していただきたい。守口から全国へ、そして世界へ。“相光”の社名のもと、お客様と相互に光り輝き続ける存在であることを約束いたします。



AIロボットビジョン



FAカメラ



汎用リレーボックス

極み
差し迫った状況にも対応。
三つの技術力で
最適解を導く

ソフトウェア開発、電子回路設計、メカニズム設計の三位一体の技術力が同社の強みだ。全国各地の製造現場に足を運び、企業ごとの課題を丁寧にヒアリング。年間10件ほどの高度な検査システムをオーダーメイドで手掛け、企業の生産性向上を支えている。

取り組み
未利用魚を
生かすAI選別も。
技術革新で廃棄ゼロへ挑む

大阪関西万博の大阪ヘルスケアパビリオンに、地域のものづくり企業7社と共同出展が決定。独自のAI検出技術を駆使し、未利用魚の選別・有効活用に取り組む。70%が廃棄されていた水産資源の再活用を通じ、持続可能な社会の実現に向けて挑戦中だ。

今後の展開
新製品開発の
ペースを上げ、国内から
世界へ技術を発信

直近では、大阪府ものづくりイノベーション助成金事業によるハーネスカラーチェッカーの全国展開を予定。また、2年に1回のペースでの新製品開発を目指し、地域企業とのパートナーシップ強化を軸に、組織拡大と海外進出も見据えた成長戦略を推進していく。

推しポイント
福利厚生・働く魅力
職場環境

国の垣根を越えて
多様な人材が活躍
休暇や支援制度も

多様な人材が活躍する組織づくりを重視し、年齢・性別・国籍に関わらずモチベーションの高い人材の採用を積極的に推進。10年以上のアメリカ勤務経験をもつ社長自らが、多様性を重んじる企業文化を築き上げている。2023年には、新卒の外国籍ソフトウェア開発技術者を採用した。

顧客対応で土日勤務が必要となる場合もあるが、基本的には休暇を取得しやすい体制を整えている。また、子育て世代への配慮として、子ども一人につき就学支援制度を設けるなど、学校行事に参加しやすい環境づくりも。社員が互いを尊重し合い、個々の能力を最大限に発揮できる職場醸成に努めている。